

TAC T (とことん) A (会って) C (コミュニケーション)

TAC (タック) は「地域農業の担い手に向くJA担当者」の愛称です。

TAC (タック) の役割


- 地域農業の担い手を訪問してご意見・ご要望をうかがい、誠実にお応えします。
- 地域農業の担い手の経営に役立つ各種情報をお届けします。
- 地域農業の担い手のご意見を持ち帰り、JAグループの業務改善につなげます。



JAは、平成21年4月より営農・畜産部職員とJA全農いわての山岸秀逸次長が週2回の訪問活動を行い、のべ237件を訪問。JAに対する要望の聞き取り、県単・市単・全農事業を活用した機械導入を実施いたしました。

本年は、営農・畜産各部に担当職員を配置し、認定農業者、集落営農組織を中心に目標を設定した巡回をすることにしており、情報提供を行いつつ組合員との意見の共有を図りJA事業に反映させてまいりますので、訪問した際はよろしくお願いいたします。



マークは、地域農業の担い手と「TAC」が対話・相談する姿、そしてその対話から生まれるヒラメキ&課題解決をデザインしました。自然・作物・成長・純朴をグリーンで、情熱と行動力をオレンジで表しました。明るく鮮やかな色は、フットワークの良さを表現しています。

ロゴTACは、地域農業の担い手のサポート役として、頼りにされる力強さ、親身になって対応するやさしさを合わせ持つ書体になっています。

JAグループによる
口蹄疫対策募金活動、
署名活動のお願い

4月20日、宮崎県内で口蹄疫が発生しました。連日の報道の通り畜産農家の経済的・精神的苦悩は計り知れません。

このためJAグループを中心に、発生県における生産者の営農、生活を支える取り組みへの支援をすべく募金活動と「宮崎の畜産を守る」署名運動へのご協力をお願いいたします。

なお、詳細は別途チラシにてお知らせいたします。

いわい東農政総合対策本部



5月28日、通常総代会会場で募金、署名活動を行い、募金31,000円と291人の署名を集めました。

ご協力ありがとうございました。